

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester		曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 3
開講期間 / Class period	2015/04/01～2015/09/27			
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0	
時間割コード / Time schedule code	20150590029001	科目番号 / Subject code	05900290	
科目ナンバリングコード / Numbering Code				
授業科目名 / Subject	● フランス語 (M1～M3_D1・D2_K1～K3)			
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理			
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理			
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理			
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)			
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習	
教室 / Class room	教養教育C棟36(cal12)			
対象学生(クラス等) / Object Student	M1～M3_D1・D2_K1～K3			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp			
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟 1階(123-2)			
担当教員TEL/Tel	095-819-2086			
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書は< Les Bavards おしゃべり達 >を使います。この教科書は、おしゃべりな動物たちが沢山でてきて、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作られています。かわいい動物達と一緒にフランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。 フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活で必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。			
授業到達目標/Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習します。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。			
授業方法(学習指導法)/Method	(1) 単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2) 冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3) 「～である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4) 挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。			
授業内容/Class outline/Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。			
キーワード/Key word	フランス語			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書:「レ バヴァール」(アシェットジャパン出版) 参考書: 仏和辞典:「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典」(三省堂)を薦めます。生協にあります。 または仏和・和仏辞典を搭載した電子辞書もお薦めです。			
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する			
学生へのメッセージ/Message for students	(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした!授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです!フランスがとても好きになりました!」と先輩も言ってくれます。 昨年は22人の先輩たちがフランスへ語学短期研修に行きました。皆さんもいつかフランスでフランス語を使ってみて下さいね。 。			
授業計画詳細				
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents			

第1回	「発音してみよう」(1) 1) アルファベ 2) フランス語の発音規則を学ぼう (1) 3) 相手の呼び方、tu とvous って何？
第2回	「挨拶してみよう」(2) 1) あいさつの表現 2) フランス語の発音の規則を学ぼう (2) 3) フランスの地図 (主要都市と周りの国々) を知ろう
第3回	「フランス語の歌を歌おう」 1) ペアでフランス語の歌の歌詞を発音してみる 2) みんなでフランス語の歌をうたってみよう
第4回	「自己紹介をしよう」(1) 1) 「名前は～です」を学ぶ 2) 名前はと言うの？ 3) 国籍はと言うの？
第5回	「自己紹介をしよう」(2) 1) 「名前は～です」活用テスト 2) 彼、彼女の名前は？ 3) ペアレッシン
第6回	「自己紹介をしよう」(3) 1) 自己紹介をしてみよう 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第7回	「これは何？」(1) 1) 「～です」を学ぶ 2) 教室にあるものを言ってみよう 3) 男性形と女性形
第8回	「これは何？」(2) 1) 「～です」活用テスト 2) フランス語の単数形と複数形 3) ペアレッシン
第9回	「どこから来たの？」(1) 1) 「住む」を学ぶ 2) 出身地について教えて！ 3) ペアレッシン
第10回	「どこから来たの？」(2) 1) 「話す」を学ぶ 2) 否定文を作ろう 3) 聞き取りをする
第11回	「どこから来たの？」(3) 1) 「来る」を学ぶ 2) 国名を知ろう 3) 友達を紹介して！
第12回	「君いくつ？」(1) 1) 動詞活用テスト 2) 「持つ」を学ぶ 3) 「年はいくつなの」を使ったペアレッシン
第13回	「君いくつ？」(2) 1) 兄弟や姉妹はいる？ 2) 「いくつ？」「いくら？」 3) リングをいくつ買う？それでいくら？
第14回	「君いくつ？」(3) 1) 「いる」「ある」を学ぶ 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第15回	前期の復習
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester		曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3
開講期間 / Class period	2015/04/01 ~ 2015/09/27			
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0	
時間割コード / Time schedule code	20150590029002	科目番号 / Subject code	05900290	
科目ナンバリングコード / Numbering Code				
授業科目名 / Subject	● フランス語 (L1~L6)			
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	橋本 千鶴子			
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	橋本 千鶴子			
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	橋本 千鶴子			
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)			
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習	
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2)			
対象学生(クラス等) / Object Student	L1~L6			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	souslepont03@gmail.com			
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問はメールで受け付けます。面接希望の場合は授業時かメールで連絡して下さい。			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書は< Les Bavards おしゃべり達 >を使います。この教科書は、おしゃべりな動物たちが沢山でてきて、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作られています。かわいい動物達と一緒にフランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。			
授業到達目標/Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習します。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。			
授業方法(学習指導法) / Method	(1) 単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2) 冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3) 「~である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4) 挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。			
授業内容/Class outline/Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。			
キーワード/Key word	フランス語			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書:「レ パヴァール」(アシェットジャポン出版) 参考書:仏和辞典:「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典」(三省堂)を薦めます。生協にあります。または仏和・和仏辞典を搭載した電子辞書もお薦めです。			
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する			
学生へのメッセージ/Message for students	(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした!授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです!フランスがとても好きになりました!」と先輩も言ってくれます。 昨年は22人の先輩たちがフランスへ語学短期研修に行きました。皆さんもいつかフランスでフランス語を使って下さいね。 。			
授業計画詳細				
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents			

第1回	「発音してみよう」(1) 1) アルファベ 2) フランス語の発音規則を学ぼう (1) 3) 相手の呼び方、tu とvous って何？
第2回	「挨拶してみよう」(2) 1) あいさつの表現 2) フランス語の発音の規則を学ぼう (2) 3) フランスの地図 (主要都市と周りの国々) を知ろう
第3回	「フランス語の歌を歌おう」 1) ペアでフランス語の歌の歌詞を発音してみる 2) みんなでフランス語の歌をうたってみよう
第4回	「自己紹介をしよう」(1) 1) 「名前は～です」を学ぶ 2) 名前はと言うの？ 3) 国籍はと言うの？
第5回	「自己紹介をしよう」(2) 1) 「名前は～です」活用テスト 2) 彼、彼女の名前は？ 3) ペアレッシン
第6回	「自己紹介をしよう」(3) 1) 自己紹介をしてみよう 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第7回	「これは何？」(1) 1) 「～です」を学ぶ 2) 教室にあるものを言ってみよう 3) 男性形と女性形
第8回	「これは何？」(2) 1) 「～です」活用テスト 2) フランス語の単数形と複数形 3) ペアレッシン
第9回	「どこから来たの？」(1) 1) 「住む」を学ぶ 2) 出身地について教えて！ 3) ペアレッシン
第10回	「どこから来たの？」(2) 1) 「話す」を学ぶ 2) 否定文を作ろう 3) 聞き取りをする
第11回	「どこから来たの？」(3) 1) 「来る」を学ぶ 2) 国名を知ろう 3) 友達を紹介して！
第12回	「君いくつ？」(1) 1) 動詞活用テスト 2) 「持つ」を学ぶ 3) 「年はいくつなの」を使ったペアレッシン
第13回	「君いくつ？」(2) 1) 兄弟や姉妹はいる？ 2) 「いくつ？」「いくら？」 3) リングをいくつ買う？それでいくら？
第14回	「君いくつ？」(3) 1) 「いる」「ある」を学ぶ 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第15回	前期の復習
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester		曜日・校時 / Day・Period	水/Wed 1
開講期間 / Class period	2015/04/01～2015/09/27			
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0	
時間割コード / Time schedule code	20150590029003	科目番号 / Subject code	05900290	
科目ナンバリングコード / Numbering Code				
授業科目名 / Subject	● フランス語 (E1～E3_F1～F3_P1・P2)			
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理			
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理			
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理			
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)			
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習	
教室 / Class room	教養教育C棟36(cal12)			
対象学生(クラス等) / Object Student	E1～E3_F1～F3_P1・P2			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp			
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟 1階(123-2)			
担当教員TEL/Tel	095-819-2086			
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00			
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書は< Les Bavards おしゃべり達 >を使います。この教科書は、おしゃべりな動物たちが沢山でてきて、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作られています。かわいい動物達と一緒にフランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。 フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活で必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。			
授業到達目標/Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習します。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。			
授業方法(学習指導法) / Method	(1) 単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2) 冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3) 「～である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4) 挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。			
授業内容/Class outline/Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。			
キーワード/Key word	フランス語			
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書:「レ バヴァール」(アシェットジャパン出版) 参考書:仏和辞典:「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典」(三省堂)を薦めます。生協にあります。 または仏和・和仏辞典を搭載した電子辞書もお薦めです。			
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する			
学生へのメッセージ/Message for students	(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした!授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです!フランスがとても好きになりました!」と先輩も言ってくれます。 昨年は22人の先輩たちがフランスへ語学短期研修に行きました。皆さんもいつかフランスでフランス語を使ってみて下さいね。 。			
授業計画詳細				
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents			

第1回	「発音してみよう」(1) 1) アルファベ 2) フランス語の発音規則を学ぼう (1) 3) 相手の呼び方、tu とvous って何？
第2回	「挨拶してみよう」(2) 1) あいさつの表現 2) フランス語の発音の規則を学ぼう (2) 3) フランスの地図 (主要都市と周りの国々) を知ろう
第3回	「フランス語の歌を歌おう」 1) ペアでフランス語の歌の歌詞を発音してみる 2) みんなでフランス語の歌をうたってみよう
第4回	「自己紹介をしよう」(1) 1) 「名前は～です」を学ぶ 2) 名前はと言うの？ 3) 国籍はと言うの？
第5回	「自己紹介をしよう」(2) 1) 「名前は～です」活用テスト 2) 彼、彼女の名前は何？ 3) ペアレッシン
第6回	「自己紹介をしよう」(3) 1) 自己紹介をしてみよう 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第7回	「これは何？」(1) 1) 「～です」を学ぶ 2) 教室にあるものを言ってみよう 3) 男性形と女性形
第8回	「これは何？」(2) 1) 「～です」活用テスト 2) フランス語の単数形と複数形 3) ペアレッシン
第9回	「どこから来たの？」(1) 1) 「住む」を学ぶ 2) 出身地について教えて！ 3) ペアレッシン
第10回	「どこから来たの？」(2) 1) 「話す」を学ぶ 2) 否定文を作ろう 3) 聞き取りをする
第11回	「どこから来たの？」(3) 1) 「来る」を学ぶ 2) 国名を知ろう 3) 友達を紹介して！
第12回	「君いくつ？」(1) 1) 動詞活用テスト 2) 「持つ」を学ぶ 3) 「年はいくつなの」を使ったペアレッシン
第13回	「君いくつ？」(2) 1) 兄弟や姉妹はいる？ 2) 「いくつ？」「いくら？」 3) リングをいくつ買う？それでいくら？
第14回	「君いくつ？」(3) 1) 「いる」「ある」を学ぶ 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第15回	前期の復習
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水/Wed 2
開講期間 / Class period	2015/04/01 ~ 2015/09/27		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590029004	科目番号 / Subject code	05900290
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (E4 ~ E6_M4 ~ M6_T1)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理		
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	E4 ~ E6_M4 ~ M6_T1		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟 1階(123-2)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書は< Les Bavards おしゃべり達 >を使います。この教科書は、おしゃべりな動物たちが沢山でてきて、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作られています。かわいい動物達と一緒にフランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。 フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活で必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業到達目標/Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習します。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) 単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2) 冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3) 「～である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4) 挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。		
授業内容/Class outline/Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。		
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書:「レ バヴァール」(アシェットジャパン出版) 参考書: 仏和辞典:「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典」(三省堂)を薦めます。生協にあります。または仏和・和仏辞典を掲載した電子辞書もお薦めです。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした!授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです!フランスがとても好きになりました!」と先輩も言ってくれます。 昨年は22人の先輩たちがフランスへ語学短期研修に行きました。皆さんもいつかフランスでフランス語を使ってみて下さいね。 。		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		

第1回	「発音してみよう」(1) 1) アルファベ 2) フランス語の発音規則を学ぼう (1) 3) 相手の呼び方、tu とvous って何？
第2回	「挨拶してみよう」(2) 1) あいさつの表現 2) フランス語の発音の規則を学ぼう (2) 3) フランスの地図 (主要都市と周りの国々) を知ろう
第3回	「フランス語の歌を歌おう」 1) ペアでフランス語の歌の歌詞を発音してみる 2) みんなでフランス語の歌をうたってみよう
第4回	「自己紹介をしよう」(1) 1) 「名前は～です」を学ぶ 2) 名前はと言うの？ 3) 国籍はと言うの？
第5回	「自己紹介をしよう」(2) 1) 「名前は～です」活用テスト 2) 彼、彼女の名前は？ 3) ペアレッシン
第6回	「自己紹介をしよう」(3) 1) 自己紹介をしてみよう 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第7回	「これは何？」(1) 1) 「～です」を学ぶ 2) 教室にあるものを言ってみよう 3) 男性形と女性形
第8回	「これは何？」(2) 1) 「～です」活用テスト 2) フランス語の単数形と複数形 3) ペアレッシン
第9回	「どこから来たの？」(1) 1) 「住む」を学ぶ 2) 出身地について教えて！ 3) ペアレッシン
第10回	「どこから来たの？」(2) 1) 「話す」を学ぶ 2) 否定文を作ろう 3) 聞き取りをする
第11回	「どこから来たの？」(3) 1) 「来る」を学ぶ 2) 国名を知ろう 3) 友達を紹介して！
第12回	「君いくつ？」(1) 1) 動詞活用テスト 2) 「持つ」を学ぶ 3) 「年はいくつなの」を使ったペアレッシン
第13回	「君いくつ？」(2) 1) 兄弟や姉妹はいる？ 2) 「いくつ？」「いくら？」 3) リングをいくつ買う？それでいくら？
第14回	「君いくつ？」(3) 1) 「いる」「ある」を学ぶ 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第15回	前期の復習
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水/Wed 1
開講期間 / Class period	2015/04/01 ~ 2015/09/27		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590029005	科目番号 / Subject code	05900290
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (T2~T10)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	橋本 千鶴子		
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1)		
対象学生(クラス等) / Object Student	T2~T10		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	souslepont03@gmail.com		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問はメールで受け付けます。面接希望の場合は授業時かメールで連絡して下さい。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書は< Les Bavards おしゃべり達 >を使います。この教科書は、おしゃべりな動物たちが沢山 でてきて、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作ら れています。かわいい動物達と一緒にフランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょ う。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、 現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を 通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。 フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常 生活で必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的 な側面にも触れることをねらいとします。		
授業到達目標/Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、 質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習しま す。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよ くフランス語を学びます。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) 単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2) 冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3) 「~である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4) 挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。		
授業内容/Class outline/Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え 方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。		
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書:「レ パヴァール」(アシェットジャポン出版) 参考書:仏和辞典:「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典」(三省堂)を薦めます。生協にあります 。または仏和・和仏辞典を搭載した電子辞書もお薦めです。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を 総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした!授業を受ける前は、フランス語は難しい と聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです!フランスがとても好きになり ました!」と先輩も言ってくれます。 昨年は22人の先輩たちがフランスへ語学短期研修に行き ました。皆さんもいつかフランスでフランス語を使って下さいね。 。		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents		

第1回	「発音してみよう」(1) 1) アルファベ 2) フランス語の発音規則を学ぼう (1) 3) 相手の呼び方、tu とvous って何？
第2回	「挨拶してみよう」(2) 1) あいさつの表現 2) フランス語の発音の規則を学ぼう (2) 3) フランスの地図 (主要都市と周りの国々) を知ろう
第3回	「フランス語の歌を歌おう」 1) ペアでフランス語の歌の歌詞を発音してみる 2) みんなでフランス語の歌をうたってみよう
第4回	「自己紹介をしよう」(1) 1) 「名前は～です」を学ぶ 2) 名前はと言うの？ 3) 国籍はと言うの？
第5回	「自己紹介をしよう」(2) 1) 「名前は～です」活用テスト 2) 彼、彼女の名前は？ 3) ペアレッシン
第6回	「自己紹介をしよう」(3) 1) 自己紹介をしてみよう 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第7回	「これは何？」(1) 1) 「～です」を学ぶ 2) 教室にあるものを言ってみよう 3) 男性形と女性形
第8回	「これは何？」(2) 1) 「～です」活用テスト 2) フランス語の単数形と複数形 3) ペアレッシン
第9回	「どこから来たの？」(1) 1) 「住む」を学ぶ 2) 出身地について教えて！ 3) ペアレッシン
第10回	「どこから来たの？」(2) 1) 「話す」を学ぶ 2) 否定文を作ろう 3) 聞き取りをする
第11回	「どこから来たの？」(3) 1) 「来る」を学ぶ 2) 国名を知ろう 3) 友達を紹介して！
第12回	「君いくつ？」(1) 1) 動詞活用テスト 2) 「持つ」を学ぶ 3) 「年はいくつなの」を使ったペアレッシン
第13回	「君いくつ？」(2) 1) 兄弟や姉妹はいる？ 2) 「いくつ？」「いくら？」 3) リングをいくつ買う？それでいくら？
第14回	「君いくつ？」(3) 1) 「いる」「ある」を学ぶ 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第15回	前期の復習
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 3
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/01/19		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590029006	科目番号 / Subject code	05900290
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (G1~G3)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理		
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	G1~G3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟 1階(123-2)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書は< Les Bavards おしゃべり達 >を使います。この教科書は、おしゃべりな動物たちが沢山でてきて、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作られています。かわいい動物達と一緒にフランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。 フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活で必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業到達目標/Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習します。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) 単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2) 冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3) 「～である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4) 挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。		
授業内容/Class outline/Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。		
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書:「レ バヴァール」(アシェットジャパン出版) 参考書: 仏和辞典:「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典」(三省堂)を薦めます。生協にあります。または仏和・和仏辞典を掲載した電子辞書もお薦めです。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした!授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです!フランスがとても好きになりました!」と先輩も言ってくれます。 昨年は22人の先輩たちがフランスへ語学短期研修に行きました。皆さんもいつかフランスでフランス語を使ってみて下さいね。。		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		

第1回	「発音してみよう」(1) 1) アルファベ 2) フランス語の発音規則を学ぼう (1) 3) 相手の呼び方、tu とvous って何？
第2回	「挨拶してみよう」(2) 1) あいさつの表現 2) フランス語の発音の規則を学ぼう (2) 3) フランスの地図 (主要都市と周りの国々) を知ろう
第3回	「フランス語の歌を歌おう」 1) ペアでフランス語の歌の歌詞を発音してみる 2) みんなでフランス語の歌をうたってみよう
第4回	「自己紹介をしよう」(1) 1) 「名前は～です」を学ぶ 2) 名前はと言うの？ 3) 国籍はと言うの？
第5回	「自己紹介をしよう」(2) 1) 「名前は～です」活用テスト 2) 彼、彼女の名前は？ 3) ペアレッシン
第6回	「自己紹介をしよう」(3) 1) 自己紹介をしてみよう 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第7回	「これは何？」(1) 1) 「～です」を学ぶ 2) 教室にあるものを言ってみよう 3) 男性形と女性形
第8回	「これは何？」(2) 1) 「～です」活用テスト 2) フランス語の単数形と複数形 3) ペアレッシン
第9回	「どこから来たの？」(1) 1) 「住む」を学ぶ 2) 出身地について教えて！ 3) ペアレッシン
第10回	「どこから来たの？」(2) 1) 「話す」を学ぶ 2) 否定文を作ろう 3) 聞き取りをする
第11回	「どこから来たの？」(3) 1) 「来る」を学ぶ 2) 国名を知ろう 3) 友達を紹介して！
第12回	「君いくつ？」(1) 1) 動詞活用テスト 2) 「持つ」を学ぶ 3) 「年はいくつなの」を使ったペアレッシン
第13回	「君いくつ？」(2) 1) 兄弟や姉妹はいる？ 2) 「いくつ？」「いくら？」 3) リングをいくつ買う？それでいくら？
第14回	「君いくつ？」(3) 1) 「いる」「ある」を学ぶ 2) 作文・会話練習 3) 練習問題に取り組む
第15回	前期の復習
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	水/Wed 1
開講期間 / Class period	2015/09/28～2016/01/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590031001	科目番号 / Subject code	05900310
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (M1～M6)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理		
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	M1～M6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	世界の多くの地域で話され、世界中の学校で学ばれているフランス語。この授業ではフランス語で自分や身の回りのことを語ったり相手に尋ねるといったコミュニケーションの基礎を学びます。学習した知識をすぐにコミュニケーション活動に結びつけ、実践的表現力を身につけていく授業です。		
授業到達目標/Goal	ヨーロッパ言語共通参照枠のA1レベルに到達するための入門段階になります。具体的にはフランス語のアルファベットと綴りの読み方の基礎を覚える、国籍や身分を言う、住んでいるところや出身地について話す、交通手段について話す、などの日常会話ができるようになることです。 (1) 「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2) 形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3) フランス人との交流においてしばしば話題として取り上げられるスポーツやフランスでの生活に不可欠な道の尋ね方、ホテルの泊り方、レストランでの注文の仕方を学びます。 (4) 簡単なメールが書けるようにします。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつけます。		
授業内容/Class outline/Con	前期の「レバヴァール おしゃべり達」の続きです。フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、フランス語の会話の機能に習熟し、コミュニケーション能力を高めます。また、フランス人の食生活や地方についてビデオやDVDを見ながら理解を深めます。		
キーワード/Key word	フランス語II		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	「レバヴァール おしゃべり達」(アシェット&ジャポン出版) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)は必ず必要です。 生協には「デイリーコンサイズ仏和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents		
第1回	「家族について話す」(1) 1) リエゾって何? 2) 「私の」「彼の」を学ぶ 3) ペアレッションをしてみよう		

第2回	「家族について話す」(2) 1) 疑問文を学ぼう 2) 男性、女性の形容詞 3) 家族についての言葉を学ぶ
第3回	「家族について話す」(3) 1) 形容詞の単数形、複数形 2) 家族についてフランス語で語り合おう 3) フランス語を聞き取ろう
第4回	「どこにいるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(A) 2) 誰がどこにいるの？ 3) ペアレッスンをしてみよう
第5回	「どこにいるの？」(2) 1) 「ル」「ラ」を学ぶ 2) どこに住んでるか尋ねよう 3) チャットをしよう
第6回	「どこにいるの？」(3) 1) 「～の国へ」「～の国から」 2) 冠詞を短くする 3) 練習問題を解く
第7回	「どこにあるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(B) 2) 「見つける」の動詞を学ぶ 2) 猫はどこ？ 3) ペアレッスン
第8回	「どこにあるの？」(2) 1) 「上に」「下に」前置詞を知る 2) 「探す」の動詞を学ぶ 3) 練習問題を解く
第9回	「どこにあるの？」(3) 1) 「それを」代名詞を学ぶ 2) 「右に」「左に」位置を知ろう 3) 代名詞で置きかえよう
第10回	「何が好き？」(1) 1) 食べ物、飲み物の単語を覚える 2) 食べ物、飲み物につく冠詞って何？ 3) 「食べる」の動詞を学ぶ
第11回	「何が好き？」(2) 1) 「好き」の動詞を学ぶ 2) 何食べたい？ 3) ペアレッスン
第12回	「何が好き？」(3) 1) 「食べる」「飲む」を学ぶ 2) 何を注文する？ 3) クラスメートにアンケートをしてみよう
第13回	「ごはんですよ」(1) 1) 「できる」の動詞を学ぼう 2) おなかがすいた 3) フレンチのコース料理について知ろう
第14回	「ごはんですよ」(2) 1) 「欲しい」の動詞を学ぼう 2) のどがかわいた。 3) もっと食べる？
第15回	「ごはんですよ」(3) 1) それを少し下さい。 2) ごはんの時の会話を学ぼう 3) ごはんの時の会話をしてみよう
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	月/Mon 3
開講期間 / Class period	2015/09/28～2016/03/31		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590031002	科目番号 / Subject code	05900310
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (L1～L6)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	橋本 千鶴子		
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	L1～L6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	souslepont03@gmail.com		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問はメールで受け付けます。面接希望の場合は授業時かメールで連絡して下さい。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	世界の多くの地域で話され、世界中の学校で学ばれているフランス語。この授業ではフランス語で自分や身の回りのことを語ったり相手に尋ねるというコミュニケーションの基礎を学びます。学習した知識をすぐにコミュニケーション活動に結びつけ、実践的表現力を身につけていく授業です。		
授業到達目標/Goal	ヨーロッパ言語共通参照枠のA1レベルに到達するための入門段階になります。具体的にはフランス語のアルファベットと綴りの読み方の基礎を覚える、国籍や身分を言う、住んでいるところや出身地について話す、交通手段について話す、などの日常会話ができるようになることです。 (1)「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2)形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3)フランス人との交流においてしばしば話題として取り上げられるスポーツやフランスでの生活に不可欠な道の尋ね方、ホテルの泊り方、レストランでの注文の仕方を学びます。 (4)簡単なメールが書けるようにします。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつけます。		
授業内容/Class outline/Con	前期の「レバヴァール おしゃべり達」の続きです。 フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、フランス語の会話の機能に習熟し、コミュニケーション能力を高めます。また、フランス人の食生活や地方についてビデオやDVDを見ながら理解を深めます。		
キーワード/Key word	フランス語II		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	「レバヴァール おしゃべり達」(アシェットジャポン出版) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)は必ず必要です。 生協には「デイリーコンサイス仏和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「家族について話す」(1) 1)リエゾンって何? 2)「私の」「彼の」を学ぶ 3)ペアレッスンをしてみよう		

第2回	「家族について話す」(2) 1) 疑問文を学ぼう 2) 男性、女性の形容詞 3) 家族についての言葉を学ぶ
第3回	「家族について話す」(3) 1) 形容詞の単数形、複数形 2) 家族についてフランス語で語り合おう 3) フランス語を聞き取ろう
第4回	「どこにいるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(A) 2) 誰がどこにいるの？ 3) ペアレッスンをしてみよう
第5回	「どこにいるの？」(2) 1) 「ル」「ラ」を学ぶ 2) どこに住んでるか尋ねよう 3) チャットをしよう
第6回	「どこにいるの？」(3) 1) 「～の国へ」「～の国から」 2) 冠詞を短くする 3) 練習問題を解く
第7回	「どこにあるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(B) 2) 「見つける」の動詞を学ぶ 2) 猫はどこ？ 3) ペアレッスン
第8回	「どこにあるの？」(2) 1) 「上に」「下に」前置詞を知る 2) 「探す」の動詞を学ぶ 3) 練習問題を解く
第9回	「どこにあるの？」(3) 1) 「それを」代名詞を学ぶ 2) 「右に」「左に」位置を知ろう 3) 代名詞で置きかえよう
第10回	「何が好き？」(1) 1) 食べ物、飲み物の単語を覚える 2) 食べ物、飲み物につく冠詞って何？ 3) 「食べる」の動詞を学ぶ
第11回	「何が好き？」(2) 1) 「好き」の動詞を学ぶ 2) 何食べたい？ 3) ペアレッスン
第12回	「何が好き？」(3) 1) 「食べる」「飲む」を学ぶ 2) 何を注文する？ 3) クラスメートにアンケートをしてみよう
第13回	「ごはんですよ」(1) 1) 「できる」の動詞を学ぼう 2) おなかがすいた 3) フレンチのコース料理について知ろう
第14回	「ごはんですよ」(2) 1) 「欲しい」の動詞を学ぼう 2) のどがかわいた。 3) もっと食べる？
第15回	「ごはんですよ」(3) 1) それを少し下さい。 2) ごはんの時の会話を学ぼう 3) ごはんの時の会話をしてみよう
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	水/Wed 2
開講期間 / Class period	2015/09/28～2016/01/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590031003	科目番号 / Subject code	05900310
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (E1～E6_T4)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理		
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	E1～E6_T4		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	世界の多くの地域で話され、世界中の学校で学ばれているフランス語。この授業ではフランス語で自分や身の回りのことを語ったり相手に尋ねるといったコミュニケーションの基礎を学びます。学習した知識をすぐにコミュニケーション活動に結びつけ、実践的表現力を身につけていく授業です。		
授業到達目標/Goal	ヨーロッパ言語共通参照枠のA1レベルに到達するための入門段階になります。具体的にはフランス語のアルファベットと綴りの読み方の基礎を覚える、国籍や身分を言う、住んでいるところや出身地について話す、交通手段について話す、などの日常会話ができるようになることです。 (1) 「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2) 形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3) フランス人との交流においてしばしば話題として取り上げられるスポーツやフランスでの生活に不可欠な道の尋ね方、ホテルの泊り方、レストランでの注文の仕方を学びます。 (4) 簡単なメールが書けるようにします。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつけます。		
授業内容/Class outline/Con	前期の「レバヴァールおしゃべり達」の続きです。フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、フランス語の会話の機能に習熟し、コミュニケーション能力を高めます。また、フランス人の食生活や地方についてビデオやDVDを見ながら理解を深めます。		
キーワード/Key word	フランス語II		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	「レバヴァールおしゃべり達」(アシェットジャパン出版) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)は必ず必要です。 生協には「デイリーコンサイス仏和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents		
第1回	「家族について話す」(1) 1) リエゾって何? 2) 「私の」「彼の」を学ぶ 3) ペアレッションをしてみよう		

第2回	「家族について話す」(2) 1) 疑問文を学ぼう 2) 男性、女性の形容詞 3) 家族についての言葉を学ぶ
第3回	「家族について話す」(3) 1) 形容詞の単数形、複数形 2) 家族についてフランス語で語り合おう 3) フランス語を聞き取ろう
第4回	「どこにいるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(A) 2) 誰がどこにいるの？ 3) ペアレッスンをしてみよう
第5回	「どこにいるの？」(2) 1) 「ル」「ラ」を学ぶ 2) どこに住んでるか尋ねよう 3) チャットをしよう
第6回	「どこにいるの？」(3) 1) 「～の国へ」「～の国から」 2) 冠詞を短くする 3) 練習問題を解く
第7回	「どこにあるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(B) 2) 「見つける」の動詞を学ぶ 2) 猫はどこ？ 3) ペアレッスン
第8回	「どこにあるの？」(2) 1) 「上に」「下に」前置詞を知る 2) 「探す」の動詞を学ぶ 3) 練習問題を解く
第9回	「どこにあるの？」(3) 1) 「それを」代名詞を学ぶ 2) 「右に」「左に」位置を知ろう 3) 代名詞で置きかえよう
第10回	「何が好き？」(1) 1) 食べ物、飲み物の単語を覚える 2) 食べ物、飲み物につく冠詞って何？ 3) 「食べる」の動詞を学ぶ
第11回	「何が好き？」(2) 1) 「好き」の動詞を学ぶ 2) 何食べたい？ 3) ペアレッスン
第12回	「何が好き？」(3) 1) 「食べる」「飲む」を学ぶ 2) 何を注文する？ 3) クラスメートにアンケートをしてみよう
第13回	「ごはんですよ」(1) 1) 「できる」の動詞を学ぼう 2) おなかがすいた 3) フレンチのコース料理について知ろう
第14回	「ごはんですよ」(2) 1) 「欲しい」の動詞を学ぼう 2) のどがかわいた。 3) もっと食べる？
第15回	「ごはんですよ」(3) 1) それを少し下さい。 2) ごはんの時の会話を学ぼう 3) ごはんの時の会話をしてみよう
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 3
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/03/31		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590031004	科目番号 / Subject code	05900310
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (D1・D2_T7~T10_K1~K3)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	橋本 千鶴子		
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1)		
対象学生(クラス等) / Object Student	D1・2, T7~10, L1~3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	souslepont03@gmail.com		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問はメールで受け付けます。面接希望の場合は授業時かメールで連絡して下さい。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	世界の多くの地域で話され、世界中の学校で学ばれているフランス語。この授業ではフランス語で自分や身の回りのことを語ったり相手に尋ねるというコミュニケーションの基礎を学びます。学習した知識をすぐにコミュニケーション活動に結びつけ、実践的表現力を身につけていく授業です。		
授業到達目標/Goal	ヨーロッパ言語共通参照枠のA1レベルに到達するための入門段階になります。具体的にはフランス語のアルファベットと綴りの読み方の基礎を覚える、国籍や身分を言う、住んでいるところや出身地について話す、交通手段について話す、などの日常会話ができるようになることです。 (1) 「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2) 形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3) フランス人との交流においてしばしば話題として取り上げられるスポーツやフランスでの生活に不可欠な道の尋ね方、ホテルの泊り方、レストランでの注文の仕方を学びます。 (4) 簡単なメールが書けるようにします。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつけます。		
授業内容/Class outline/Con	前期の < レバヴァール おしゃべり達 > の続きです。 フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、フランス語の会話の機能に習熟し、コミュニケーション能力を高めます。また、フランス人の食生活や地方についてビデオやDVDを見ながら理解を深めます。		
キーワード/Key word	フランス語II		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	「レバヴァール おしゃべり達」(アシェットジャポン出版) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)は必ず必要です。 生協には「デイリーコンサイス仏和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 50%、小テスト 15% や課題 15%、授業態度 10%、Fr@ncego(自己学習) 10% を総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		
授業計画詳細			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「家族について話す」(1) 1) リエゾンって何? 2) 「私の」「彼の」を学ぶ 3) ペアレッスンをしてみよう		

第2回	「家族について話す」(2) 1) 疑問文を学ぼう 2) 男性、女性の形容詞 3) 家族についての言葉を学ぶ
第3回	「家族について話す」(3) 1) 形容詞の単数形、複数形 2) 家族についてフランス語で語り合おう 3) フランス語を聞き取ろう
第4回	「どこにいるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(A) 2) 誰がどこにいるの？ 3) ペアレッスンをしてみよう
第5回	「どこにいるの？」(2) 1) 「ル」「ラ」を学ぶ 2) どこに住んでるか尋ねよう 3) チャットをしよう
第6回	「どこにいるの？」(3) 1) 「～の国へ」「～の国から」 2) 冠詞を短くする 3) 練習問題を解く
第7回	「どこにあるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(B) 2) 「見つける」の動詞を学ぶ 2) 猫はどこ？ 3) ペアレッスン
第8回	「どこにあるの？」(2) 1) 「上に」「下に」前置詞を知る 2) 「探す」の動詞を学ぶ 3) 練習問題を解く
第9回	「どこにあるの？」(3) 1) 「それを」代名詞を学ぶ 2) 「右に」「左に」位置を知ろう 3) 代名詞で置きかえよう
第10回	「何が好き？」(1) 1) 食べ物、飲み物の単語を覚える 2) 食べ物、飲み物につく冠詞って何？ 3) 「食べる」の動詞を学ぶ
第11回	「何が好き？」(2) 1) 「好き」の動詞を学ぶ 2) 何食べたい？ 3) ペアレッスン
第12回	「何が好き？」(3) 1) 「食べる」「飲む」を学ぶ 2) 何を注文する？ 3) クラスメートにアンケートをしてみよう
第13回	「ごはんですよ」(1) 1) 「できる」の動詞を学ぼう 2) おなかがすいた 3) フレンチのコース料理について知ろう
第14回	「ごはんですよ」(2) 1) 「欲しい」の動詞を学ぼう 2) のどがかわいた。 3) もっと食べる？
第15回	「ごはんですよ」(3) 1) それを少し下さい。 2) ごはんの時の会話を学ぼう 3) ごはんの時の会話をしてみよう
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	水/Wed 1
開講期間 / Class period	2015/09/28～2016/03/31		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590031005	科目番号 / Subject code	05900310
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (F1～F3_P1・P2_T1～T3_T5・T6)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	富田 高嗣		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	富田 高嗣		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	富田 高嗣		
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟35(call1)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tomita@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp		
担当教員TEL/Tel	095 (840) 2000		
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業開始前		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	世界の多くの地域で話され、世界中の学校で学ばれているフランス語。この授業ではフランス語で自分や身の回りのことを語ったり相手に尋ねるというコミュニケーションの基礎を学びます。学習した知識をすぐにコミュニケーション活動に結びつけ、実践的表現力を身につけていく授業です。		
授業到達目標/Goal	ヨーロッパ言語共通参照枠のA1レベルに到達するための入門段階になります。具体的にはフランス語のアルファベットと綴りの読み方の基礎を覚える、国籍や身分を言う、住んでいるところや出身地について話す、交通手段について話す、などの日常会話ができるようになることです。 (1) 「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2) 形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3) フランス人との交流においてしばしば話題として取り上げられるスポーツやフランスでの生活に不可欠な道の尋ね方、ホテルの泊り方、レストランでの注文の仕方を学びます。 (4) 簡単なメールが書けるようにします。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつけます。		
授業内容/Class outline/Con	前期の < レバヴァール おしゃべり達 > の続きです。 フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、フランス語の会話の機能に習熟し、コミュニケーション能力を高めます。また、フランス人の食生活や地方についてビデオやDVDを見ながら理解を深めます。		
キーワード/Key word	フランス語II		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	「レバヴァール おしゃべり達」(アシェットジャポン出版) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)は必ず必要です。 生協には「デイリーコンサイス仏和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 50%、小テスト 15%や課題 15%、授業態度 10%、Fr@ncego(自己学習) 10%を総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「家族について話す」(1) 1) リエゾンって何? 2) 「私の」「彼の」を学ぶ 3) ペアレッスンをしてみよう		

第2回	「家族について話す」(2) 1) 疑問文を学ぼう 2) 男性、女性の形容詞 3) 家族についての言葉を学ぶ
第3回	「家族について話す」(3) 1) 形容詞の単数形、複数形 2) 家族についてフランス語で語り合おう 3) フランス語を聞き取ろう
第4回	「どこにいるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(A) 2) 誰がどこにいるの？ 3) ペアレッスンをしてみよう
第5回	「どこにいるの？」(2) 1) 「ル」「ラ」を学ぶ 2) どこに住んでるか尋ねよう 3) チャットをしよう
第6回	「どこにいるの？」(3) 1) 「～の国へ」「～の国から」 2) 冠詞を短くする 3) 練習問題を解く
第7回	「どこにあるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(B) 2) 「見つける」の動詞を学ぶ 2) 猫はどこ？ 3) ペアレッスン
第8回	「どこにあるの？」(2) 1) 「上に」「下に」前置詞を知る 2) 「探す」の動詞を学ぶ 3) 練習問題を解く
第9回	「どこにあるの？」(3) 1) 「それを」代名詞を学ぶ 2) 「右に」「左に」位置を知ろう 3) 代名詞で置きかえよう
第10回	「何が好き？」(1) 1) 食べ物、飲み物の単語を覚える 2) 食べ物、飲み物につく冠詞って何？ 3) 「食べる」の動詞を学ぶ
第11回	「何が好き？」(2) 1) 「好き」の動詞を学ぶ 2) 何食べたい？ 3) ペアレッスン
第12回	「何が好き？」(3) 1) 「食べる」「飲む」を学ぶ 2) 何を注文する？ 3) クラスメートにアンケートをしてみよう
第13回	「ごはんですよ」(1) 1) 「できる」の動詞を学ぼう 2) おなかがすいた 3) フレンチのコース料理について知ろう
第14回	「ごはんですよ」(2) 1) 「欲しい」の動詞を学ぼう 2) のどがかわいた。 3) もっと食べる？
第15回	「ごはんですよ」(3) 1) それを少し下さい。 2) ごはんの時の会話を学ぼう 3) ごはんの時の会話をしてみよう
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	水/Wed 3
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/01/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590031006	科目番号 / Subject code	05900310
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (G1~G3)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理		
科目分類 / Class type	外国語科目, A科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	1年, 2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	[多文化] 2号館 5F C A L L 教室		
対象学生(クラス等) / Object Student	G1 ~ G3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟 1 階(123-2)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	世界の多くの地域で話され、世界中の学校で学ばれているフランス語。この授業ではフランス語で自分や身の回りのことを語ったり相手に尋ねるといったコミュニケーションの基礎を学びます。学習した知識をすぐにコミュニケーション活動に結びつけ、実践的表現力を身につけていく授業です。		
授業到達目標/Goal	ヨーロッパ言語共通参照枠のA1レベルに到達するための入門段階になります。具体的にはフランス語のアルファベットと綴りの読み方の基礎を覚える、国籍や身分を言う、住んでいるところや出身地について話す、交通手段について話す、などの日常会話ができるようになることです。 (1) 「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2) 形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3) フランス人との交流においてしばしば話題として取り上げられるスポーツやフランスでの生活に不可欠な道の尋ね方、ホテルの泊り方、レストランでの注文の仕方を学びます。 (4) 簡単なメールが書けるようにします。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつけます。		
授業内容/Class outline/Con	前期の < レバヴァール おしゃべり達 > の続きです。フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、フランス語の会話の機能に習熟し、コミュニケーション能力を高めます。また、フランス人の食生活や地方についてビデオやDVDを見ながら理解を深めます。		
キーワード/Key word	フランス語II		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	「レバヴァール おしゃべり達」(アシェットジャパン出版) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)は必ず必要です。 生協には「デイリーコンサイス仏和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験 50%、小テスト 15% や課題 15%、授業態度 10%、Fr@ncego(自己学習) 10% を総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「家族について話す」(1) 1) リエゾって何? 2) 「私の」「彼の」を学ぶ 3) ペアレッションをしてみよう		

第2回	「家族について話す」(2) 1) 疑問文を学ぼう 2) 男性、女性の形容詞 3) 家族についての言葉を学ぶ
第3回	「家族について話す」(3) 1) 形容詞の単数形、複数形 2) 家族についてフランス語で語り合おう 3) フランス語を聞き取ろう
第4回	「どこにいるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(A) 2) 誰がどこにいるの？ 3) ペアレッスンをしてみよう
第5回	「どこにいるの？」(2) 1) 「ル」「ラ」を学ぶ 2) どこに住んでるか尋ねよう 3) チャットをしよう
第6回	「どこにいるの？」(3) 1) 「～の国へ」「～の国から」 2) 冠詞を短くする 3) 練習問題を解く
第7回	「どこにあるの？」(1) 1) 家の中の単語を学ぼう(B) 2) 「見つける」の動詞を学ぶ 2) 猫はどこ？ 3) ペアレッスン
第8回	「どこにあるの？」(2) 1) 「上に」「下に」前置詞を知る 2) 「探す」の動詞を学ぶ 3) 練習問題を解く
第9回	「どこにあるの？」(3) 1) 「それを」代名詞を学ぶ 2) 「右に」「左に」位置を知ろう 3) 代名詞で置きかえよう
第10回	「何が好き？」(1) 1) 食べ物、飲み物の単語を覚える 2) 食べ物、飲み物につく冠詞って何？ 3) 「食べる」の動詞を学ぶ
第11回	「何が好き？」(2) 1) 「好き」の動詞を学ぶ 2) 何食べたい？ 3) ペアレッスン
第12回	「何が好き？」(3) 1) 「食べる」「飲む」を学ぶ 2) 何を注文する？ 3) クラスメートにアンケートをしてみよう
第13回	「ごはんですよ」(1) 1) 「できる」の動詞を学ぼう 2) おなかがすいた 3) フレンチのコース料理について知ろう
第14回	「ごはんですよ」(2) 1) 「欲しい」の動詞を学ぼう 2) のどがかわいた。 3) もっと食べる？
第15回	「ごはんですよ」(3) 1) それを少し下さい。 2) ごはんの時の会話を学ぼう 3) ごはんの時の会話をしてみよう
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 2
開講期間 / Class period	2015/04/01～2015/09/27		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590033001	科目番号 / Subject code	05900330
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (2M1～2M3_2D1・2D2_2K1～2K3)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理		
科目分類 / Class type	外国語科目, B科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	2M1～3, 2D1～2, 2K1～3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書"Moi, je...コミュニケーション"をフランス語に引き続き使用し、楽しみながらフランス語で自己表現できるようになることを目的にしています。自分自身のことや家族について話したり尋ねたりするための日常的コミュニケーションの習得が中心ですが、実際フランスに行ったとき役に立つ実用会話も併せて学習します。教科書に沿った言語の学習だけでなく、インターネット、映画、音楽など生のフランス語資料をしばしば使い、フランスの文化や社会に関心を持って理解を深めることで、言語学習への意欲が高まることを目指しています。		
授業到達目標/Goal	フランス語 が終わった段階でヨーロッパ言語共通参照枠A1レベルに到達することを目標にしています。全ての学習内容は欧州評議会により策定された言語運用能力の指針に従って選定されています。		
授業方法(学習指導法)/Method	教科書に沿って進めます。ペアやグループによる会話練習の時間を多く取ります。小テストや課題によって学習の理解度を確かめ、定期試験に備えます。		
授業内容/Class outline/Con			
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書 "Moi, je...コミュニケーション" (アルマ出版) 参考書: 辞書 (『デイリーコンサイス仏和・和仏辞典を薦めます。生協にあります) か仏和・和仏辞典搭載の電子辞書 (旅行会話は不十分)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験の成績50%, 小テスト15%, 課題15%, 授業態度10%, Fr@nce.go(自己学習)10% で総合的に評価します。		
学生へのメッセージ/Message for students	L'appétit vient en mangeant. (「食べているうちに食欲が湧いてくる」フランスの諺) わかってくると、興味倍增。やればやるほど面白くなる。		
授業計画詳細			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「家事について話す」: faire(する)の活用, 所有形容詞「私の」「あなたの」, 「あなたの家では誰が料理をしますか?」(疑問代名詞qui)		
第2回	「家事について話す」: 「...するのは私(君・私の母/両親)です」, 語彙: 家族, ペアで会話練習, 宿題: ブックレット練習問題		
第3回	リスニング, ブックレット練習問題答え合わせ, まとめの小テスト 「家族について話す」: 数1～20, ペア練習: フランス語で足し算引き算		
第4回	「家族について話す」: 数20～60, 年齢を尋ねる・言う, 動詞復習, 自分と家族についての情報を書き込む, 宿題: ブックレット練習問題		
第5回	「家族について話す」: リスニング, ブックレット練習問題答え合わせ, まとめの小テスト		
第6回	Activité 1「道を探ねる」: 道順を探ねるのに使う動詞, 語彙: 街の中にあるいろいろな場所, 表現: 道を探ねる・教えるいろいろな言い方, ペアで会話練習		
第7回	Activité 1「道を探ねる」: パリの名所を地図上でチェック, リスニング, 読み取り練習(行き方の説明), ある場所への行き方を説明する文を書く		

第8回	「クラブ活動について話す」動詞faire（する）の活用， 「課外活動をしていますか？」，語彙：活動に関連する語
第9回	「クラブ活動について話す」：「…のメンバーです」， ペアで会話練習，宿題：ブックレット練習問題
第10回	ブックレット練習問題答え合わせ，まとめの小テスト 「習慣について話す」：頻度の副詞
第11回	「習慣について話す」：否定の質問に肯定で答える「いいえ、…です（します）」， 「よく…しますか？」，部分冠詞・不定冠詞と定冠詞の使い分け復習， 宿題：ブックレット練習問題
第12回	リスニング，ブックレット練習問題答え合わせ， まとめの小テスト
第13回	Activité 2「レストランで注文する」：冠詞の見直し， 注文の会話の流れ，「何にしますか？」， レストランのメニューの構成
第14回	Activité 2「レストランで注文する」：メニューを読む， リスニング， ペアで会話練習（ウェ이터/ウェイトレスと客）
第15回	前期の復習
第16回	定期試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 1
開講期間 / Class period	2015/04/01～2015/09/27		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590033002	科目番号 / Subject code	05900330
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (2L1～2L3_2P1・2P2_2F1～2F3)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	橋本 千鶴子		
科目分類 / Class type	外国語科目, B科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟45(call3)		
対象学生(クラス等) / Object Student	2L1～3, 2P1・2, 2F1～3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	souslepont03@gmail.com		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問はメールで受け付けます。面接希望の場合は授業時かメールで連絡して下さい。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書"Moi, je...コミュニケーション"をフランス語に引き続き使用し、楽しみながらフランス語で自己表現できるようになることを目的にしています。自分自身のことや家族について話したり尋ねたりするための日常的コミュニケーションの習得が中心ですが、実際フランスに行ったとき役に立つ実用会話も併せて学習します。教科書に沿った言語の学習だけでなく、インターネット、映画、音楽など生のフランス語資料をしばしば使い、フランスの文化や社会に関心を持って理解を深めることで、言語学習への意欲が高まることを目指しています。		
授業到達目標/Goal	フランス語 が終わった段階でヨーロッパ言語共通参照枠 A 1 レベルに到達することを目標にしています。全ての学習内容は欧州評議会により策定された言語運用能力の指針に従って選定されています。		
授業方法(学習指導法) / Method	教科書に沿って進めます。ペアやグループによる会話練習の時間を多く取ります。小テストや課題によって学習の理解度を確かめ、定期試験に備えます。		
授業内容/Class outline/Con			
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書 "Moi, je...コミュニケーション" (アルマ出版) 参考書: 辞書(『デイリーコンサイス仏和・和仏辞典を薦めます。生協にあります)か仏和・和仏辞典搭載の電子辞書(旅行会話は不十分)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験の成績 5 0 %, 小テスト 1 5 %, 課題 1 5 %, 授業態度 1 0 %, Fr@nce.go(自己学習) 1 0 % で総合的に評価します。		
学生へのメッセージ/Message for students	L'appétit vient en mangeant. (「食べているうちに食欲が湧いてくる」フランスの諺) わかってくると、興味倍増。やればやるほど面白くなる。		
授業計画詳細			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「家事について話す」: faire(する)の活用, 所有形容詞「私の」「あなたの」, 「あなたの家では誰が料理をしますか?」(疑問代名詞qui)		
第2回	「家事について話す」: 「...するのは私(君・私の母/両親)です」, 語彙: 家族, ペアで会話練習, 宿題: ブックレット練習問題		
第3回	リスニング, ブックレット練習問題答え合わせ, まとめの小テスト 「家族について話す」: 数 1 ～ 2 0, ペア練習: フランス語で足し算引き算		
第4回	「家族について話す」: 数 2 0 ～ 6 0, 年齢を尋ねる・言う, 動詞復習, 自分と家族についての情報を書き込む, 宿題: ブックレット練習問題		
第5回	「家族について話す」: リスニング, ブックレット練習問題答え合わせ, まとめの小テスト		
第6回	Activité 1「道を探ねる」: 道順を探ねるのに使う動詞, 語彙: 街の中にあるいろいろな場所, 表現: 道を探ねる・教えるいろいろな言い方, ペアで会話練習		
第7回	Activité 1「道を探ねる」: パリの名所を地図上でチェック, リスニング, 読み取り練習(行き方の説明), ある場所への行き方を説明する文を書く		

第8回	「クラブ活動について話す」：動詞faire（する）の活用， 「課外活動をしていますか？」， 語彙：活動に関連する語
第9回	「クラブ活動について話す」「…のメンバーです」， ペアで会話練習，宿題：ブックレット練習問題
第10回	ブックレット練習問題答え合わせ，まとめの小テスト 「習慣について話す」：頻度の副詞，
第11回	習慣について話す」：否定の質問に肯定で答える「いいえ、…です（します）」， 「よく…しますか？」，部分冠詞・不定冠詞と定冠詞の使い分け 復習，宿題：ブックレット練習問題
第12回	リスニング，ブックレット練習問題答え合わせ， まとめの小テスト
第13回	Activité 2「レストランで注文する」：冠詞の見直し，注文の会話の流れ，「何にしますか？」， レストランのメニューの構成
第14回	Activité 2「レストランで注文する」：メニューを読む， リスニング， ペアで会話練習（ウェイター/ウェイトレスと客）
第15回	前期の復習
第16回	定期試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 2
開講期間 / Class period	2015/04/01 ~ 2015/09/27		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590033003	科目番号 / Subject code	05900330
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (2E1 ~ 2E6)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	橋本 千鶴子		
科目分類 / Class type	外国語科目, B科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟45(cal13)		
対象学生(クラス等) / Object Student	2E1 ~ 2E6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	souslepont03@gmail.com		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問はメールで受け付けます。面接希望の場合は授業時かメールで連絡して下さい。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書"Moi, je...コミュニケーション"をフランス語に引き続き使用し、楽しみながらフランス語で自己表現できるようになることを目的にしています。自分自身のことや家族について話したり尋ねたりするための日常的コミュニケーションの習得が中心ですが、実際フランスに行ったとき役に立つ実用会話も併せて学習します。教科書に沿った言語の学習だけでなく、インターネット、映画、音楽など生のフランス語資料をしばしば使い、フランスの文化や社会に関心を持って理解を深めることで、言語学習への意欲が高まることを目指しています。		
授業到達目標/Goal	フランス語 が終わった段階でヨーロッパ言語共通参照枠 A 1 レベルに到達することを目標にしています。全ての学習内容は欧州評議会により策定された言語運用能力の指針に従って選定されています。		
授業方法(学習指導法)/Method	教科書に沿って進めます。ペアやグループによる会話練習の時間を多く取ります。小テストや課題によって学習の理解度を確かめ、定期試験に備えます。		
授業内容/Class outline/Con			
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書 "Moi, je...コミュニケーション" (アルマ出版) 参考書: 辞書 (『デイリーコンサイス仏和・和仏辞典を薦めます。生協にあります) か仏和・和仏辞典搭載の電子辞書 (旅行会話は不十分)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験の成績 5 0 %, 小テスト 1 5 %, 課題 1 5 %, 授業態度 1 0 %, Fr@nce.go(自己学習) 1 0 % で総合的に評価します。		
学生へのメッセージ/Message for students	L'appétit vient en mangeant. (「食べているうちに食欲が湧いてくる」フランスの諺) わかってくると、興味倍增。やればやるほど面白くなる。		
授業計画詳細			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「家事について話す」: faire(する)の活用, 所有形容詞「私の」「あなたの」, 「あなたの家では誰が料理をしますか?」(疑問代名詞qui)		
第2回	「家事について話す」: 「...するのは私(君・私の母/両親)です」, 語彙: 家族, ペアで会話練習, 宿題: ブックレット練習問題		
第3回	リスニング, ブックレット練習問題答え合わせ, まとめの小テスト 「家族について話す」: 数 1 ~ 2 0, ペア練習: フランス語で足し算引き算		
第4回	「家族について話す」: 数 2 0 ~ 6 0, 年齢を尋ねる・言う, 動詞復習, 自分と家族についての情報を書き込む, 宿題: ブックレット練習問題		
第5回	「家族について話す」: リスニング, ブックレット練習問題答え合わせ, まとめの小テスト		
第6回	Activité 1「道を尋ねる」: 道順を尋ねるのに使う動詞, 語彙: 街の中にあるいろいろな場所, 表現: 道を尋ねる・教えるいろいろな言い方, ペアで会話練習		
第7回	Activité 1「道を尋ねる」: パリの名所を地図上でチェック, リスニング, 読み取り練習(行き方の説明), ある場所への行き方を説明する文を書く		
第8回	「クラブ活動について話す」動詞faire(する)の活用, 「課外活動をしていますか?」, 語彙: 活動に関連する語		

第9回	「クラブ活動について話す」：「…のメンバーです」， ペアで会話練習，宿題：ブックレット練習問題
第10回	ブックレット練習問題答え合わせ，まとめの小テスト 「習慣について話す」：頻度の副詞
第11回	「習慣について話す」：否定の質問に肯定で答える「いいえ、…です（します）」， 「よく…しますか？」，部分冠詞・不定冠詞と定冠詞の使い分け復習， 宿題：ブックレット練習問題
第12回	リスニング，ブックレット練習問題答え合わせ， まとめの小テスト
第13回	Activité 2「レストランで注文する」：冠詞の見直し， 注文の会話の流れ，「何にしますか？」， レストランのメニューの構成
第14回	Activité 2「レストランで注文する」：メニューを読む， リスニング， ペアで会話練習（ウェ이터/ウェイトレスと客）
第15回	前期の復習
第16回	定期試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 1
開講期間 / Class period	2015/04/01～2015/09/27		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590033004	科目番号 / Subject code	05900330
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (2T1～2T10)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理		
科目分類 / Class type	外国語科目, B科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	2T1～2T10		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書"Moi, je...コミュニケーション"をフランス語に引き続き使用し、楽しみながらフランス語で自己表現できるようになることを目的にしています。自分自身のことや家族について話したり尋ねたりするための日常的コミュニケーションの習得が中心ですが、実際フランスに行ったとき役に立つ実用会話も併せて学習します。教科書に沿った言語の学習だけでなく、インターネット、映画、音楽など生のフランス語資料をしばしば使い、フランスの文化や社会に関心を持って理解を深めることで、言語学習への意欲が高まることを目指しています。		
授業到達目標/Goal	フランス語 が終わった段階でヨーロッパ言語共通参照枠A1レベルに到達することを目標にしています。全ての学習内容は欧州評議会により策定された言語運用能力の指針に従って選定されています。		
授業方法(学習指導法)/Method	教科書に沿って進めます。ペアやグループによる会話練習の時間を多く取ります。小テストや課題によって学習の理解度を確かめ、定期試験に備えます。		
授業内容/Class outline/Con			
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書 "Moi, je...コミュニケーション" (アルマ出版) 参考書: 辞書 (『デイリーコンサイス仏和・和仏辞典を薦めます。生協にあります) か仏和・和仏辞典搭載の電子辞書 (旅行会話は不十分)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験の成績50%, 小テスト15%, 課題15%, 授業態度10%, Fr@nce.go(自己学習)10% で総合的に評価します。		
学生へのメッセージ/Message for students	L'appétit vient en mangeant. (「食べているうちに食欲が湧いてくる」フランスの諺) わかってくると、興味倍增。やればやるほど面白くなる。		
授業計画詳細			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「家事について話す」: faire(する)の活用, 所有形容詞「私の」「あなたの」, 「あなたの家では誰が料理をしますか?」(疑問代名詞qui)		
第2回	「家事について話す」: 「...するのは私(君・私の母/両親)です」, 語彙: 家族, ペアで会話練習, 宿題: ブックレット練習問題		
第3回	リスニング, ブックレット練習問題答え合わせ, まとめの小テスト 「家族について話す」: 数1～20, ペア練習: フランス語で足し算引き算		
第4回	「家族について話す」: 数20～60, 年齢を尋ねる・言う, 動詞復習, 自分と家族についての情報を書き込む, 宿題: ブックレット練習問題		
第5回	「家族について話す」: リスニング, ブックレット練習問題答え合わせ, まとめの小テスト		
第6回	Activité 1「道を探ねる」: 道順を探ねるのに使う動詞, 語彙: 街の中にあるいろいろな場所, 表現: 道を探ねる・教えるいろいろな言い方, ペアで会話練習		
第7回	Activité 1「道を探ねる」: パリの名所を地図上でチェック, リスニング, 読み取り練習(行き方の説明), ある場所への行き方を説明する文を書く		

第8回	「クラブ活動について話す」動詞faire（する）の活用， 「課外活動をしていますか？」，語彙：活動に関連する語
第9回	「クラブ活動について話す」：「…のメンバーです」， ペアで会話練習，宿題：ブックレット練習問題
第10回	ブックレット練習問題答え合わせ，まとめの小テスト 「習慣について話す」：頻度の副詞
第11回	「習慣について話す」：否定の質問に肯定で答える「いいえ、…です（します）」， 「よく…しますか？」，部分冠詞・不定冠詞と定冠詞の使い分け復習， 宿題：ブックレット練習問題
第12回	リスニング，ブックレット練習問題答え合わせ， まとめの小テスト
第13回	Activité 2「レストランで注文する」：冠詞の見直し， 注文の会話の流れ，「何にしますか？」， レストランのメニューの構成
第14回	Activité 2「レストランで注文する」：メニューを読む， リスニング， ペアで会話練習（ウェイター/ウェイトレスと客）
第15回	前期の復習
第16回	定期試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 1
開講期間 / Class period	2015/04/01～2015/09/27		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590033005	科目番号 / Subject code	05900330
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (2G1～2G3)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理		
科目分類 / Class type	外国語科目, B科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	2G1～2G3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書"Moi, je...コミュニケーション"をフランス語に引き続き使用し、楽しみながらフランス語で自己表現できるようになることを目的にしています。自分自身のことや家族について話したり尋ねたりするための日常的コミュニケーションの習得が中心ですが、実際フランスに行ったとき役に立つ実用会話も併せて学習します。教科書に沿った言語の学習だけでなく、インターネット、映画、音楽など生のフランス語資料をしばしば使い、フランスの文化や社会に関心を持って理解を深めることで、言語学習への意欲が高まることを目指しています。		
授業到達目標/Goal	フランス語 が終わった段階でヨーロッパ言語共通参照枠A1レベルに到達することを目標にしています。全ての学習内容は欧州評議会により策定された言語運用能力の指針に従って選定されています。		
授業方法(学習指導法)/Method	教科書に沿って進めます。ペアやグループによる会話練習の時間を多く取ります。小テストや課題によって学習の理解度を確かめ、定期試験に備えます。		
授業内容/Class outline/Con			
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書 "Moi, je...コミュニケーション" (アルマ出版) 参考書: 辞書 (『デイリーコンサイス仏和・和仏辞典を薦めます。生協にあります) か仏和・和仏辞典搭載の電子辞書 (旅行会話は不十分)		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験の成績50%, 小テスト15%, 課題15%, 授業態度10%, Fr@nce.go(自己学習)10% で総合的に評価します。		
学生へのメッセージ/Message for students	L'appétit vient en mangeant. (「食べているうちに食欲が湧いてくる」フランスの諺) わかってくると、興味倍增。やればやるほど面白くなる。		
授業計画詳細			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「家事について話す」: faire(する)の活用, 所有形容詞「私の」「あなたの」, 「あなたの家では誰が料理をしますか?」(疑問代名詞qui)		
第2回	「家事について話す」: 「...するのは私(君・私の母/両親)です」, 語彙: 家族, ペアで会話練習, 宿題: ブックレット練習問題		
第3回	リスニング, ブックレット練習問題答え合わせ, まとめの小テスト 「家族について話す」: 数1～20, ペア練習: フランス語で足し算引き算		
第4回	「家族について話す」: 数20～60, 年齢を尋ねる・言う, 動詞復習, 自分と家族についての情報を書き込む, 宿題: ブックレット練習問題		
第5回	「家族について話す」: リスニング, ブックレット練習問題答え合わせ, まとめの小テスト		
第6回	Activité 1「道を探ねる」: 道順を探ねるのに使う動詞, 語彙: 街の中にあるいろいろな場所, 表現: 道を探ねる・教えるいろいろな言い方, ペアで会話練習		
第7回	Activité 1「道を探ねる」: パリの名所を地図上でチェック, リスニング, 読み取り練習(行き方の説明), ある場所への行き方を説明する文を書く		

第8回	「クラブ活動について話す」動詞faire（する）の活用， 「課外活動をしていますか？」，語彙：活動に関連する語
第9回	「クラブ活動について話す」：「…のメンバーです」， ペアで会話練習，宿題：ブックレット練習問題
第10回	ブックレット練習問題答え合わせ，まとめの小テスト 「習慣について話す」：頻度の副詞
第11回	「習慣について話す」：否定の質問に肯定で答える「いいえ、…です（します）」， 「よく…しますか？」，部分冠詞・不定冠詞と定冠詞の使い分け復習， 宿題：ブックレット練習問題
第12回	リスニング，ブックレット練習問題答え合わせ， まとめの小テスト
第13回	Activité 2「レストランで注文する」：冠詞の見直し， 注文の会話の流れ，「何にしますか？」， レストランのメニューの構成
第14回	Activité 2「レストランで注文する」：メニューを読む， リスニング， ペアで会話練習（ウェ이터/ウェイトレスと客）
第15回	前期の復習
第16回	定期試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 2
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/01/19		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590035001	科目番号 / Subject code	05900350
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (2M1 ~ 2M3_2D 1・2D2_2K1 ~ 2K3)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理		
科目分類 / Class type	外国語科目, B科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟36(call2)		
対象学生(クラス等) / Object Student	2M1 ~ 3, 2D 1 ~ 2, 2K1 ~ 3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書は<Moi, je>を使います。この教科書は、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作られています。フランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語を学習する2年目の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業到達目標/Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけでなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習します。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) 単語のつづり正しく覚え、文章を正しく発音できるようにします。 (2) 現在形の表現に加えて、過去や未来の表現を覚えます。 (3) 様々な表現を利用して、日常的な会話ができるようにします。		
授業内容/Class outline/Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。		
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書:「モワ、ジュ コミュニケーション」(アルマ出版) 参考書: 仏和辞典(「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典を薦めます。生協にあります)または仏和・和仏辞典を搭載した電子辞書		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「週末の過ごし方について話す」(1) 1) 近接未来 2) 近い未来のことを表現する(その1)		

第2回	「週末の過ごし方について話す」(2) 1) 近い未来のことを表現する(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第3回	「時間について話す」(1) 1) 動詞partir 2) 時間の言い方(その1)
第4回	「時間について話す」(2) 1) 時間の言い方(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第5回	「休暇中の活動について話す」(1) 1) 複合過去形の活用 2) 複合過去形を使った表現(その1)
第6回	「休暇中の活動について話す」(2) 1) 複合過去形を使った表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第7回	「経験について話す」(1) 1) 場所と時間の新しい表現 2) 自分の経験について話す(その1)
第8回	「経験について話す」(2) 1) 自分の経験について話す(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第9回	「地理について話す」(1) 1) 国名の表現 2) 場所についての表現(その1)
第10回	「地理について話す」(2) 1) 場所についての表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第11回	「天候について話す」(1) 1) 天候の表現 2) 天候の表現を使った会話(その1)
第12回	「天候について話す」(2) 1) 天候の表現を使った会話(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第13回	「過去について話す」(1) 1) 半過去形の活用 2) 半過去形を使った表現(その1)
第14回	「過去について話す」(2) 1) 半過去形を使った表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第15回	「買い物をする」 1) 買い物のための表現 2) 数量と値段の表現
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/03/31		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590035002	科目番号 / Subject code	05900350
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (2L1~2L3_2P1・2P2_2F1~2F3)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	橋本 千鶴子		
科目分類 / Class type	外国語科目, B科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟45(call3)		
対象学生(クラス等) / Object Student	2L1~3, 2P1・2, 2F1~3		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	souslepont03@gmail.com		
担当教員オフィスアワー / Office hours	質問はメールで受け付けます。面接希望の場合は授業時かメールで連絡して下さい。		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	教科書は<Moi, je>を使います。この教科書は、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作られています。フランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語を学習する2年目の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業到達目標 / Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習します。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。		
授業方法(学習指導法) / Method	(1) 単語のつづり正しく覚え、文章を正しく発音できるようにします。 (2) 現在形の表現に加えて、過去や未来の表現を覚えます。 (3) 様々な表現を利用して、日常的な会話ができるようにします。		
授業内容 / Class outline / Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。		
キーワード / Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書:「モワ、ジュ コミュニケーション」(アルマ出版) 参考書: 仏和辞典(「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典を薦めます。生協にあります)または仏和・和仏辞典を搭載した電子辞書		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する		
授業計画詳細			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「週末の過ごし方について話す」(1) 1) 近接未来 2) 近い未来のことを表現する(その1)		
第2回	「週末の過ごし方について話す」(2) 1) 近い未来のことを表現する(その2) 2) リスニング 3) ペアレッシン		
第3回	「時間について話す」(1) 1) 動詞partir 2) 時間の言い方(その1)		

第4回	「時間について話す」(2) 1) 時間の言い方(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第5回	「休暇中の活動について話す」(1) 1) 複合過去形の活用 2) 複合過去形を使った表現(その1)
第6回	「休暇中の活動について話す」(2) 1) 複合過去形を使った表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第7回	「経験について話す」(1) 1) 場所と時間の新しい表現 2) 自分の経験について話す(その1)
第8回	「経験について話す」(2) 1) 自分の経験について話す(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第9回	「地理について話す」(1) 1) 国名の表現 2) 場所についての表現(その1)
第10回	「地理について話す」(2) 1) 場所についての表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第11回	「天候について話す」(1) 1) 天候の表現 2) 天候の表現を使った会話(その1)
第12回	「天候について話す」(2) 1) 天候の表現を使った会話(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第13回	「過去について話す」(1) 1) 半過去形の活用 2) 半過去形を使った表現(その1)
第14回	「過去について話す」(2) 1) 半過去形を使った表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第15回	「買い物をする」 1) 買い物のための表現 2) 数量と値段の表現
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 2
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/03/31		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590035003	科目番号 / Subject code	05900350
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (2E1 ~ 2E6)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	橋本 千鶴子		
科目分類 / Class type	外国語科目, B科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育C棟45(call3)		
対象学生(クラス等) / Object Student	2E1 ~ 6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	souslepont03@gmail.com		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問はメールで受け付けます。面接希望の場合は授業時かメールで連絡して下さい。		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書は<Moi, je>を使います。この教科書は、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作られています。フランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語を学習する2年目の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業到達目標/Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習します。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) 単語のつづり正しく覚え、文章を正しく発音できるようにします。 (2) 現在形の表現に加えて、過去や未来の表現を覚えます。 (3) 様々な表現を利用して、日常的な会話ができるようにします。		
授業内容/Class outline/Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。		
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書:「モワ、ジュ コミュニケーション」(アルマ出版) 参考書: 仏和辞典(「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典を薦めます。生協にあります)または仏和・和仏辞典を搭載した電子辞書		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「週末の過ごし方について話す」(1) 1) 近接未来 2) 近い未来のことを表現する(その1)		
第2回	「週末の過ごし方について話す」(2) 1) 近い未来のことを表現する(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン		
第3回	「時間について話す」(1) 1) 動詞partir 2) 時間の言い方(その1)		

第4回	「時間について話す」(2) 1) 時間の言い方(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第5回	「休暇中の活動について話す」(1) 1) 複合過去形の活用 2) 複合過去形を使った表現(その1)
第6回	「休暇中の活動について話す」(2) 1) 複合過去形を使った表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第7回	「経験について話す」(1) 1) 場所と時間の新しい表現 2) 自分の経験について話す(その1)
第8回	「経験について話す」(2) 1) 自分の経験について話す(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第9回	「地理について話す」(1) 1) 国名の表現 2) 場所についての表現(その1)
第10回	「地理について話す」(2) 1) 場所についての表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第11回	「天候について話す」(1) 1) 天候の表現 2) 天候の表現を使った会話(その1)
第12回	「天候について話す」(2) 1) 天候の表現を使った会話(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第13回	「過去について話す」(1) 1) 半過去形の活用 2) 半過去形を使った表現(その1)
第14回	「過去について話す」(2) 1) 半過去形を使った表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第15回	「買い物をする」 1) 買い物のための表現 2) 数量と値段の表現
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 1
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/01/19		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590035004	科目番号 / Subject code	05900350
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (2T1 ~ 2T10)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	富田 高嗣		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	富田 高嗣		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	富田 高嗣		
科目分類 / Class type	外国語科目, B科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	教養教育A棟23		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tomita@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp		
担当教員TEL/Tel	長崎外国語大学 095(840)2000		
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業開始前		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書は<Moi, je>を使います。この教科書は、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作られています。フランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語を学習する2年目の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業到達目標/Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習します。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) 単語のつづり正しく覚え、文章を正しく発音できるようにします。 (2) 現在形の表現に加えて、過去や未来の表現を覚えます。 (3) 様々な表現を利用して、日常的な会話ができるようにします。		
授業内容/Class outline/Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。		
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書:「モワ、ジュ コミュニケーション」(アルマ出版) 参考書: 仏和辞典(「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典を薦めます。生協にあります)または仏和・和仏辞典を搭載した電子辞書		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「週末の過ごし方について話す」(1) 1) 近接未来 2) 近い未来のことを表現する(その1)		
第2回	「週末の過ごし方について話す」(2) 1) 近い未来のことを表現する(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン		
第3回	「時間について話す」(1) 1) 動詞partir 2) 時間の言い方(その1)		

第4回	「時間について話す」(2) 1) 時間の言い方(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第5回	「休暇中の活動について話す」(1) 1) 複合過去形の活用 2) 複合過去形を使った表現(その1)
第6回	「休暇中の活動について話す」(2) 1) 複合過去形を使った表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第7回	「経験について話す」(1) 1) 場所と時間の新しい表現 2) 自分の経験について話す(その1)
第8回	「経験について話す」(2) 1) 自分の経験について話す(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第9回	「地理について話す」(1) 1) 国名の表現 2) 場所についての表現(その1)
第10回	「地理について話す」(2) 1) 場所についての表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第11回	「天候について話す」(1) 1) 天候の表現 2) 天候の表現を使った会話(その1)
第12回	「天候について話す」(2) 1) 天候の表現を使った会話(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第13回	「過去について話す」(1) 1) 半過去形の活用 2) 半過去形を使った表現(その1)
第14回	「過去について話す」(2) 1) 半過去形を使った表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第15回	「買い物をする」 1) 買い物のための表現 2) 数量と値段の表現
第16回	統一試験

学期 / Semester	2015年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 1
開講期間 / Class period	2015/09/28 ~ 2016/01/14		
必修選択 / Required/Elective class	必修	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20150590035005	科目番号 / Subject code	05900350
科目ナンバリングコード / Numbering Code			
授業科目名 / Subject	● フランス語 (2G1~2G3)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	大橋 絵理		
科目分類 / Class type	外国語科目, B科目群 外国語科目(初習)		
対象年次 / Year	2年, 3年, 4年	講義形態 / Class form	演習
教室 / Class room	[多文化] 2号館 5F C A L L 教室		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部棟 1階(123-2)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 12:00 - 12:50 水曜日 12:00 - 12:50 木曜日 10:30 - 12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	教科書は<Moi, je>を使います。この教科書は、どうすればフランス語でコミュニケーションが上手に取れるようになるかを考えて作られています。フランスで日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語を学習する2年目の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業到達目標/Goal	(1) CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2) 文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3) 映像や音楽、インターネットなども利用して、フランス語の生きた使い方や文化を学習します。 (4) ディクテ(書き取り)や、教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。		
授業方法(学習指導法)/Method	(1) 単語のつづり正しく覚え、文章を正しく発音できるようにします。 (2) 現在形の表現に加えて、過去や未来の表現を覚えます。 (3) 様々な表現を利用して、日常的な会話ができるようにします。		
授業内容/Class outline/Con	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学び、フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれます。またフランス人の目を通して日本の文化を見直します。		
キーワード/Key word	フランス語		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書:「モワ、ジュ コミュニケーション」(アルマ出版) 参考書: 仏和辞典(「デイリーコンサイス仏和・和仏辞典を薦めます。生協にあります)または仏和・和仏辞典を搭載した電子辞書		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業態度10%、Fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する		
学生へのメッセージ/Message for students	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		
授業計画詳細			
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	「週末の過ごし方について話す」(1) 1) 近接未来 2) 近い未来のことを表現する(その1)		
第2回	「週末の過ごし方について話す」(2) 1) 近い未来のことを表現する(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン		

第3回	「時間について話す」(1) 1) 動詞partir 2) 時間の言い方(その1)
第4回	「時間について話す」(2) 1) 時間の言い方(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第5回	「休暇中の活動について話す」(1) 1) 複合過去形の活用 2) 複合過去形を使った表現(その1)
第6回	「休暇中の活動について話す」(2) 1) 複合過去形を使った表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第7回	「経験について話す」(1) 1) 場所と時間の新しい表現 2) 自分の経験について話す(その1)
第8回	「経験について話す」(2) 1) 自分の経験について話す(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第9回	「地理について話す」(1) 1) 国名の表現 2) 場所についての表現(その1)
第10回	「地理について話す」(2) 1) 場所についての表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第11回	「天候について話す」(1) 1) 天候の表現 2) 天候の表現を使った会話(その1)
第12回	「天候について話す」(2) 1) 天候の表現を使った会話(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第13回	「過去について話す」(1) 1) 半過去形の活用 2) 半過去形を使った表現(その1)
第14回	「過去について話す」(2) 1) 半過去形を使った表現(その2) 2) リスニング 3) ペアレッスン
第15回	「買い物をする」 1) 買い物のための表現 2) 数量と値段の表現
第16回	統一試験